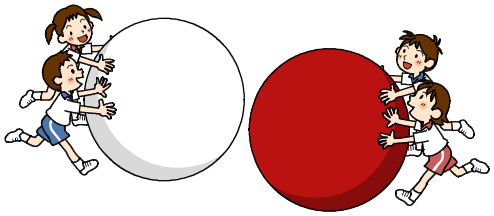
別海町立西春別小学校　学校だより

か　ら　ま　つ　　No. 4

平成２８年　５月３１日発行　　発行責任者　校長　野口　泰秀

心を１つに最後までやり通す
ー運動会練習スタートー

校長　野　口　泰　秀



今年の８月にブラジル・リオデジャネイロでオリンピックがあります。夏休み中ですので、西春別のみなさんもテレビや新聞を通してその様子を見聞きしながら応援することと思います。オリンピックの見方としては、「勝った、負けた」という見方をするほかに、一生懸命やっている姿の美しさに感心する見方をする方もいらっしゃると思います。

さて、６月１１日（土）は、西春別小学校大運動会です。今週から、運動会に向けての練習が本格的に始まりました。先生方の指導のもと、子どもたちが一生懸命取り組んでいる姿を見ると、小さなオリンピック選手を見ているようでとても嬉しい気持ちになります。また、高学年が低学年によさこいを教えている姿からは、リーダーとしての自覚と責任が感じられます。低学年の子どもたちにはお兄さん、お姉さんの言うことを素直に聞くようになって欲しいと思っています。体育の時間だけではなく、登校するとすぐに、グラウンドを走っている子どもたちも見られます。コツコツ取り組むことは必ず大きな成果につながることでしょう。

今年の運動会のスローガンは、「心を１つに最後まで力を合わせてやり通す運動会」です。今は、上手にできないこともたくさんありますが、仲間と力を合わせて、自分たちの力を高める努力をすることはとても大切なことです。どの子も頑張っていますので、保護者の皆様は、お子さんの健康に留意するとともに、ぜひ、頑張りを認め、励ましてあげてください。運動会当日は、どの子も成功したと実感できる運動会になることを期待しています。

地域の皆様には、子どもたちの一生懸命がんばる姿の美しさにご声援いただければと思います。ご家族そろってご参会ください。

言葉で育てるⅠ

３・４年生学級通信「きらきら」４月２７日号の中に **ふわふわ言葉とちくちく言葉** というタイトルがありました。そこには、道徳の授業で取り組んでくれた内容が書かれてありました。通信では、ちくちく言葉として、「バカ。」「アホ。」・・・等の言葉がありました。子どもたちは、ちくちく言葉を心から嫌だと思っています。また、ふわふわ言葉として、「がんばれ。」「ナイス。」「ありがとう。」「かわいい。」「一緒に遊ぼう。」・・・等の言葉がありました。ふわふわ言葉がつかわれると、安心して話すことができます。気持ちも暗くなりません。

学校で学習したことは、ぜひ、お家でも実践していただきたいと思います。親子の会話にふわふわ言葉がたくさんつかわれることを願っています。